

2024

8.31 **土** ▶ 9.23 **月**

三重県総合文化センター 第1ギャラリー

ココロがうごく。  
ミライをえがく。



# ニキ・ド・サンファル展

Niki de Saint Phalle

三重県総合文化センター開館30周年記念事業



三重県総合文化センターのシンボル、通称ナナ像。30年間、わたしたちを見守り続けるナナの作者が、ニキです。絵画や版画を中心に、ニキの作品130点程をあつめました。あなたのココロがうごく作品を見つけに来てください。

開館時間：午前10時—午後5時(入場は午後4時30分まで)  
9月14日(土)および9月21日(土)は午後7時まで開館

休館日：9月2日(月)、9日(月)、17日(火)

観覧料：800円(高校生以下無料)

20名以上の団体および障害者手帳をお持ちの方(付き添いの方1名含む)は割引料金500円

主催：公益財団法人三重県文化振興事業団 助成：公益財団法人岡田文化財団 後援：独立行政法人国立女性教育会館  
協力：株式会社スペースニキ、三重県立美術館、三重県総合博物館(MieMu) 宣伝美術：橋本純司(橋本デザイン室)

ニキ・ド・サンファル 《飛び跳ねるナナ》、「ナナパワー」より ©2024 Niki Charitable Art Foundation/ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, C4555

MIE CENTER FOR THE ARTS  
三重県総合文化センター

# ニキ・ド・サンファル展

## Niki de Saint Phalle

三重県総合文化センター開館30周年記念事業

### ニキ・ド・サンファル(1930-2002)

フランス生まれ。戦後を代表する芸術家の1人。病気のセラピーとして絵を描き始め、1950年代初めに芸術家の道を選択。1961年に発表した絵具を入れた缶や袋を石膏によって画面に付着した絵画に向けて銃を放つことで完成する「射撃絵画」で国際的な名声を得る。その後、女性の表象への関心を強め、「ナナ」シリーズでは鮮やかな色彩と伸びやかな形態を用いて解放的な女性像を示し、世界各地で多くの人々に愛されている。また、「タロット・ガーデン(イタリア)」と称する彫刻庭園に代表されるように建築デザインにも積極的に取り組み、芸術家として様々な活動を展開した。



撮影:黒岩雅志



ニキ・ド・サンファル illustrated 絵手紙



ニキ・ド・サンファル タロット・ガーデン

人生には、ヨーコがニキの作品に出合って新しい自分がはじまったように、「雷」のように自分の人生を揺るがすものに出会うことはある。それは、アート作品や、音楽・演劇、誰かがくれた一言かもしれない。勇気を出して舞台上上がった挑戦かもしれない。これからも、そんな「機会」や「場所」を提供できるそうぶんでありたい。

そうぶんが「ココロがうごく」「ミライをえがく」場所であることの誓いをこめて。



### アソボ・マナボ・タノシソウブン

## 子どもだけでニキ展貸し切り！ 子どもファーストデー お絵かきツアー

8月30日(金) 9:30~11:00

対象:小学生1年~6年

申込多数の場合  
抽選

参加無料・事前申込制

申込締切:7月28日(日)必着

大人より一足早く、子どもだけでニキ展を貸し切っちゃおう！絵本作家のつづみあれいさんと一緒にニキの作品を観ながらお絵描きしましょう。



## ニキ展に飾ろう！みんなのナナ大募集！

知識の広場のナナ像、どんな風に見えますか？  
自由に描いてニキ展の会場に展示しよう！

応募方法は2つ

- ①そうぶんで描く=「絵かきのコぼっく」をレンタルしてフレンテみえに提出！
- ②おうちで描く=八つ切りサイズ以上の紙に自由に描いてフレンテみえに送る！

対象:高校生までの方 応募期間:6月1日(土)~8月20日(火)必着

※「絵かきのコぼっく」は画用紙と画材のセットです。

フレンテみえ他で貸し出しています。

ニキ・ド・サンファル  
La Grande Temperance《中庸》



参加特典 応募いただいたみなさんを特別に、8月30日(金)の午後、オープン前のニキ展 子どもファーストデーにご招待！

### 関連イベント

#### みえミュージアムセミナー特別編

### ニキとヨーコ

~下町の女将からニキ美術館を建てるまで~

7月21日(日) 13:30~15:00

会場:小ホール

受講無料・事前申込制・先着順

ニキの作品に出会い美術館を創立する夢を実現した、下町の女将ヨーコ。ニキとヨーコの人生について、元ニキ美術館(現在閉館中)館長の黒岩有希さんがお話します。



撮影:黒岩雅志

#### フォーカスみえ

### 上野千鶴子講演会「ニキと私」

9月14日(土) 13:00~14:30

会場:中ホール

参加費:500円 事前申込制・先着順

女性学の第一人者の上野千鶴子さんは、実はニキの大ファン。ニキやヨーコとも面識のある上野さんが、二人とのエピソードも交えながら、ニキの作品の魅力について語ります。



撮影:後藤さくら



名古屋から約1時間、大阪から約1時間40分

徒歩/近鉄・JR線、伊勢鉄道「津駅」より約25分  
鉄道/近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車  
バス/三重交通路線バス「津駅西口」から約5分  
自家用車/伊勢自動車道菟濃I.C.から約15分、津I.C.から約10分  
※無料駐車場(約1,400台)があります。催しが多く開催される日は大変混み合いますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

主催・お問合せ

MIE CENTER FOR THE ARTS  
三重県総合文化センター 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」

〒514-0061 三重県津市一身上津部田1234 TEL059-233-1130 <https://www.center-mie.or.jp/frente/>

©2024 Niki Charitable Art Foundation/ADAGP,Paris&JASPAR,Tokyo,C4555